

第 10 回 村立幼稚園職員等ワーキング・チーム会議 会議録

日 時	令和 3 年 7 月 20 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 2 時 40 分
場 所	東海村役場 行政棟 205 会議室
出席者	・各村立幼稚園職員 (8 名) ・村立保育所及びこども園職員 (4 名) ・指導室 (1 名) ・子育て支援課 (4 名)
次 第	1. 開会 2. 子育て支援課長挨拶 3. 議事 ・作業部会の進め方について 4. 閉会

1. 開会

2. 子育て支援課長挨拶

- ・前回 5 月のワーキング・チーム会議以降、「村立幼稚園再編に向けた対応方針についての説明会」や、有識者による講話会などいろいろあったが、これからは村松幼稚園への統合に向けて具体的な内容に入っていく。
- ・具体的な内容について話し合う作業部会においては、村立幼稚園職員等ワーキング・チーム会議のメンバーが中心となって、それぞれの部会のテーマに沿って協議を進めていってもらいたい。

3. 議事

●作業部会の進め方について

- ・新たな村松幼稚園での教育についての具体的な話し合いに向け、村立幼稚園職員等ワーキング・チーム会議メンバーだけでなくそれ以外の職員も、正職員・会計年度任用職員を問わず、直接協議に参加できるような体制として、今後は「教育方針・教育目標」や「転園に伴う影響の緩和策」、「地域との交流」など、テーマごとに作業部会で協議を進めていく。
- ・幼稚園や保育所、こども園へ勤務する職員へ作業部会への参加意向調査を行った結果、60 名ほどの職員から手が挙がった。作業部会のテーマによっては、関係課職員も参加し、延べ 100 人ほどで協議を進めていく。
- ・作業部会のリーダーは原則、ワーキング・チーム会議のメンバーが担うこととし、各作業部会での協議状況をワーキング・チーム会議で報告する。
- ・2～3 か月に 1 回、ワーキング・チーム会議を開催するので、それまでの間に協議すべき事項について協議の進行管理を行う。
- ・協議・検討の中で出された意見のうち、予算要求が必要となるものについては、個別の予算要求ではなく、原則として再編全体の予算での調整となる。
- ・協議内容がまとまってきたものについては、「村の考え方」として公表し、住民から意見募集を行う。

<質疑応答>

- ・作業部会の開催日程の調整にあたり、時間外での開催も対応可能とのことだが、メンバーが全員出席すべきか、多少の欠席者もやむを得ないか。
⇒メンバー全員の出席が望ましいが、現実的には難しいと思うので、欠席者が出てしまうのはやむを得ないが、事前にリーダー等へ意見を預けるなど、意見を伝えられるような形が取れるとなお良い。
- ・作業部会のメンバーは、テーマによっては勤務経験や現在の勤務場所が考慮されているところがあるが、人事異動などがあった場合どうなるか。
⇒人事異動などによりワーキング・チーム会議メンバーに変更があった場合、作業部会も変わる可能性はあるが、作業部会メンバーとしては無理のない範囲で継続してもらいたい。また、現場の人員不足など業務に支障が出ることとなるようであれば、メンバー入れ替えなどの対応も考える必要がある。作業部会への参加希望については、年度ごとに随時受け付ける。

<まとめ>

- ・次回は、作業部会の進捗状況によって、9～10月頃に開催予定。

4. 閉会